

などですが、結局、次のようにすればよいわけです。

		0.5000	(差)	
			>	0.0132
-2.22	→ 2.22	→ 0.4868	(差)	
			>	0.0427
-1.59	→ 1.59	→ 0.4441	(差)	
			>	0.1152
-0.95	→ 0.95	→ 0.3289	(差)	
			>	0.2072
-0.31	→ 0.31	→ 0.1217	(和)	
			>	0.2472
	0.32	→ 0.1255	(差)	
			>	0.2060
	0.96	→ 0.3315	(差)	
			>	0.1137
	1.60	→ 0.4452	(差)	
			>	0.0423
	2.24	→ 0.4875	(差)	
			>	0.0125
		0.5000		

- 次に、理論度数を計算します。定数計算のできる電卓では、これを活用してください。

$$0.0132 \times 454 = 6.0, \quad 0.0427 \times 454 = 19.4$$

.....

- 度数の欄と、理論度数の欄とをみてくださいと、度数が5より小のものは、階級が90～100に対する3です。したがって、ここは、上の階級80～89の度数23と合わせて26とし、理論度数の欄もこれにならって、 $19.2 + 5.7 = 24.9$ とします。

- 3. さて、いよいよ χ^2 の値を計算します。

$$\chi^2 = \frac{5^2}{6} + \frac{19^2}{19.4} + \frac{55^2}{52.3} + \dots + \frac{26^2}{24.9} - 454$$

$$= 1.88$$

④ $MC 5 \times = \div 6 (M+) 19 \times = \div 19.4 (M+) \dots 26 \times = \div 24.9 (M+) MR$
 $- 454 =$

- 4. 危険率を5%とします。この場合の自由度は $8 - 3 = 5$ となりますから、 $\chi^2(5, 0.05) = 11.070$ (注5)

5. $\therefore \chi^2 < \chi^2(5, 0.05)$